

第11回上智大学全国高校生英語弁論大会(ジョン・ニッセル杯) 募集要項

はじめに

上智大学では、建学以来、数多くの外国人教師の指導のもと、外国語教育を重視し、国際舞台上で活躍するにたる語学力を身に付けた多くの人材を世に送り出してきました。そうした経験の中で、語学教育の大切さとその結果得られる語学力が与えてくれるものの大きさと尊さを我々は常に学び、実感して来ました。

その上智大学が、2011年度から高校生による英語弁論大会を開始しました。幸い、過去の大会には全国から多数の応募があり、選ばれた約20名によって行われた本選は、高校生による英語弁論大会としては極めて高水準の内容となりました。

また、上位入賞者が上智大学に入学した際、授業料を減免する「ジョン・ニッセル杯奨学金」を第10回大会より修業年限まで(4年間)と拡充しております。ひとりでも多くの皆さんの参加をお待ちしております。

大会の詳細および応募方法などは下記の通りです。

I. 大会名称: 第11回上智大学全国高校生英語弁論大会(ジョン・ニッセル杯)

II. 趣旨: 高校生が自分の考えを公の場で英語を使って発表する機会を与えることを通して英語能力向上の一助となることを目指す。上智大学で長年にわたって教鞭をとった故ジョン・ニッセル師にちなんで「ジョン・ニッセル杯」と名付ける。

III. 主催: 上智大学言語教育研究センター、外国語学部英語学科

IV. 本選開催期日: 2021年11月20日(土) 13:00から

本選までの予定

① 1次審査応募期限: 2021年8月25日(水) 消印有効

② 1次審査結果発表: 2021年10月上旬

※合否に関わらず、応募者全員の自宅宛に郵送で通知。在籍する高校への通知は行わない。

V. 本選開催地: 上智大学四谷キャンパス 2号館17階国際会議場

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催方法をオンラインに変更する場合がある。

VI. ジョン・ニッセル杯奨学金:

本大会の上位6位までの入賞者が将来上智大学に入学した場合、本人の申請に基づき、修業年限(4年間※)の授業料を順位に応じて減額する。1位は授業料相当額、2~3位は授業料半額相当額、4~6位は授業料3分の1相当額が減額される。手続き方法については、別途該当者に書面にて案内する。 ※ただし継続審査があります。

Ⅶ. 後援: 文部科学省、上智大学ソフィア会、上智大学英語学科同窓会、
公益財団法人日本英語検定協会、カシオ計算機株式会社、株式会社アルク、
一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会、株式会社小学館

Ⅷ. 実施内容および方法:

1. **内容:** 全国の高校生を対象とした英語による弁論大会。
2. **対象:** 原則として日本国内の高等学校、インターナショナルスクールおよび文部科学省の在外教育施設の認定を受けた海外の日本人学校に通う高校生で、本選に出場できるもの。海外体験の有無は問わない。
3. **弁論の長さ:** 4分以上5分以内
4. **弁論のテーマ: “New Challenges:New Connections Beyond the Pandemic”**
社会に目を向けつつ、できるだけ実体験に基づいた独自の内容が望ましい。
※なお、内容がテーマに沿っているかは、応募者各自が判断すること。
5. **審査基準:** 英語の文法、発音、プレゼンテーション技術の他、主題の選択、文章構成、スピーチとしての説得力、内容の独自性など内容面も重視して審査する。
6. **1次審査:** 原稿と録音による。審査員は本学言語教育研究センター及び英語学科教員。
7. **本選:** スピーチの後に審査員が簡単な質疑応答を行う。
8. **本選出場者予定数:** 20名
9. **レセプション:** 学内において、大会終了後に行う。

Ⅸ. 表彰:

- ① 本選参加者全員に本選参加証を発行する。
- ② 後援団体、企業からの賞品を贈呈する(詳細未定)。
- ③ 1-6位の入賞者の他に、英検賞を贈呈する。
- ④ 入賞者には以下のものを贈呈する。

優勝者	カップ(持ち回り、次年度レプリカカップの贈呈あり) 楯 表彰状
2位・3位	楯 表彰状
4・5・6位	表彰状

X. 応募方法:

参加を希望する高校生は、下記の提出物を揃えて、定められた期限までに上智大学言語教育研究センター 英語弁論大会係まで郵送すること。

1. 必要な提出物

(1) 所定の「参加申し込み用紙」

本要項の末尾に記載されているものを使用すること。

なお、次の URL からダウンロードできる。<http://www.sophia-cler.jp/hs-students/nissel-cup.html>

(2) 弁論原稿(印刷したもの)

①分量：4分以上5分以内で話すことが出来る長さ。

(タイトル、学校名、氏名等は時間に入れない。)

②内容：今年度のテーマ“**New Challenges:New Connections Beyond the Pandemic**”に沿ったもので、社会に目を向けつつできるだけ実体験に基づいた独自の内容が望ましい。

③体裁： a.A4 用紙(縦置き)に横書きで、Word ファイルで作成する。

b.必ずタイトルを付けること(タイトルはテーマと同一にしないこと)。

c.原稿の最初に氏名、学校名、学年を明記すること(この部分は録音には入れない)。

(3) 弁論原稿データ

(2)の原稿のデータをマイクロソフト Word(doc./docx.) のファイルで USB に保存したもの(音声ファイルと同じ記憶媒体に保存すること。pdf は不可)。

ファイル名は原稿のタイトルとする。ファイル名に氏名、学校名などは入れないこと。

例: True Globalization.doc

(4) 録音データ

① 参加者本人が吹き込んだもの。

② 音声ファイル(MP3、M4a、Wav 形式に限る)を USB に保存する。

ファイル名は原稿のタイトルとする。ファイル名に氏名、学校名などは入れないこと。

*過去の大会では、録音不良で失格になった応募者が複数いたので、録音後、良好な状態で再生出来るかどうか、パソコン上で必ず確認すること。

*録音等に関する技術的な質問は受け付けない。

(5) 参加申し込みデータ

所定のフォーマット(Excel)に必要な項目を漏れなく入力し、音声ファイルと同じ USB に保存したもの。同じ高校から複数人応募する場合は、同じ Excel のシートに入力してよい。その場合は、原稿(紙)・原稿データ・録音データも全員同じ封筒に入れて郵送すること。

*Mac os の numbers は不可。Excel に変換すること

なお、フォーマットは次の URL からダウンロードすること。

<http://www.sophia-cler.jp/hs-students/nissel-cup.html>

2. 提出方法・その他

- ・ (1)～(5)をすべて揃え、期限までに郵送で提出すること。(1)～(2)は印刷したもの。(3)～(5)はひとつのUSBに保存した形で送付する。
- ・ 郵送に関しては、応募者個人からでも、高校で取りまとめる形でもかまわない。
- ・ 原稿のタイトルは変更できない。原稿の差し替えもできない。
- ・ メールや持ち込みでの提出は受け付けない。
- ・ 提出された原稿等は返却できない。
- ・ 応募書類に不備や不足があった場合や提出期限より遅れた場合は失格とする。

3. 提出期限：2021年8月25日(水) 消印有効

- * 消印が無いものは受付不可。クリックポスト、宅配便は受け付けない。
- * 海外からの郵送の場合、国内郵便の有効消印日までに到着しているもののみ受理をします。ので、余裕を持って発送してください。

4. 提出先

〒102-8554

東京都千代田区紀尾井町7-1

上智大学 言語教育研究センター 英語弁論大会 係

5. 問い合わせ先

下記まで電子メールでお問い合わせ下さい(メールによる応募書類の受付はできません)。

上智大学全国高校生英語弁論大会係 <nissel-cup@sophia.ac.jp>

ジョン・ニッセル杯 HP: <http://www.sophia-cler.jp/hs-students/nissel-cup.html>

*ジョン・ニッセル杯に関する「よくある質問」は、HP内に掲載しています。

*ジョン・ニッセル杯の紹介映像や過去の大会の様子は、上記「ジョン・ニッセル杯HP」よりご覧いただけます。

以 上

第11回上智大学全国高校生英語弁論大会(ジョン・ニッセル杯)
参加申し込み用紙

◆参加者氏名(漢字):姓: _____ (中間名: _____)名: _____

◆在籍高校名(漢字)・学年 : _____ 年生

◆原稿タイトル(英文): _____

◆連絡先 メール: _____ (自宅・本人携帯)

電話: _____ (自宅・本人携帯)

◆同封物チェックリスト

(1) 参加申し込み用紙(この用紙)

(2) 弁論原稿(A4 用紙に印刷したもの)

(3) 弁論原稿データ(Word)

(4) 録音データ(MP3、M4a、Wav 形式のみ)

(5) 参加申し込みデータ(Excel)

※Mac os の numbers は不可。Excel に変換すること

* (3)～(5)のデータは全て同じ USB に保存すること。ただし応募データ以外のファイルはすべて削除の上、送付すること。

* 高校でとりまとめて送付する場合、同じひとつの USB に保存してよいが、(3) (4)のデータは個人ごとにファイルを作成すること。(5)はひとつのエクセルシートにまとめてよい。

* (1)～(5)がすべて揃っていることを確認して郵送すること。